



取扱説明書

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくために、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。

仕様

サイズ (モーターボックス) : (H×W×D) 95mm x 72mm x 87mm
サイズ (フリークランプ金具) : (H×W×D) 74mm x 100mm x 108mm
串長さ : 360mm
重量 : 約 950g (電池含まず)
許容食材重量 : 500g
本体材質 : ステンレス 他
電源 : 単 3 形アルカリ乾電池またはニッケル水素充電電池 x 3 ※電池は付属していません
使用環境 : 5℃～30℃

使用上のご注意

- 本品は精密な電子部品で構成されていますので、極端な温度条件となる場所、強い磁気の当たる場所、激しい振動のある場所での使用・保管や強い衝撃を避けて下さい。
- 子供だけの使用や、幼児の手の届くところでは使用しないでください。
- 本製品の金属部分には鋭利な場所があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- 使用中や使用後しばらくは、本体等が高温になっています。火傷や周囲の危険に十分注意してください。
- 高温では電池寿命が短くなったり故障の原因になったりしますので、熱源の上にモーターボックスを設置しないで下さい。スライド機構を使用し、熱源からできるだけ遠い位置になるようにモーターボックスを設置して下さい。
- 火を熾している最中にはモーターボックスを設置しないで下さい。設置は十分熾火になってから行うようにして下さい。
- 各ネジにゆるみが発生していないか常に確認してください。ゆるみが発生している場合は速やかに締め込んでください。
- 本品を分解しますと、機能が低下しますので、絶対分解しないで下さい。
- クランプの締付力は強力ですので、バーベキューコンロの構造によっては取付部分が変形することがあります。注意しながら締め付けて下さい。

電池について

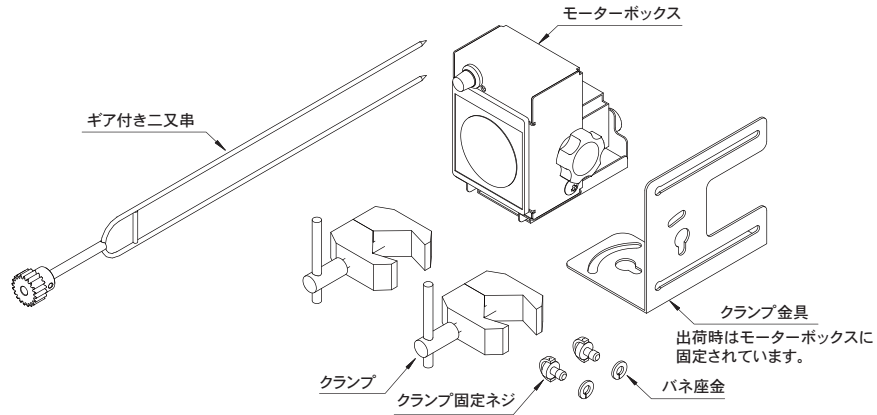
- 使用している電池を取り外した場合は、誤って電池を飲むことが無いようにして下さい。特に小さなお子様にご注意下さい。
- 電池は小さなお子様の手の届かないところに置いて下さい。万一、お子様が飲み込んだ場合には、ただちに医師にご相談下さい。
- 充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり、火の中へ投入しないでください。
- 万一、液漏れを起こした場合は、液に触れずによく拭き取ってください。
- 電池が消耗しますと「回転が遅くなったり」「止まったり」します。このようなときは、すみやかに新しい電池と交換して下さい。

電池は使い方を誤ると液漏れによる周囲の汚損や、破裂による火災、ケガの原因となることがあります。下記内容を必ずお守りください。

- 極性 (+, - の向き) に注意して正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないで下さい。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないで下さい。
- 長時間使用しないときは、本体から電池を取り外して下さい。
- 本品で指定されている電池以外は使用しないで下さい。
- 電池の着脱を長く伸ばした爪で行うと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。
- 回転が止まった場合は、速やかに電池を交換して下さい。また、使用しないときは電池を外して下さい。

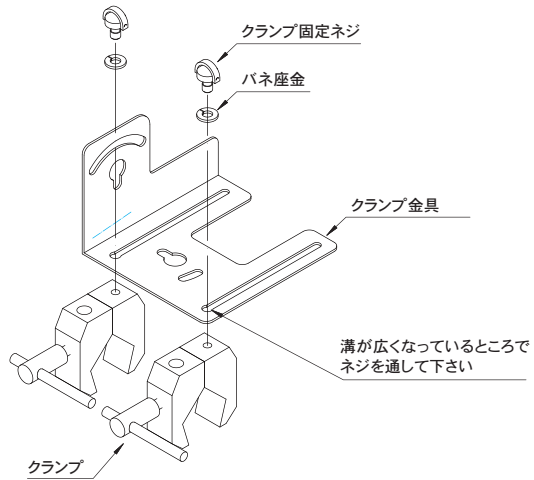
梱包内容

- ・モーターボックス 1個
- ・クランプ金具 …… 1個
- ・クランプ …… 2個
- ・クランプ固定ネジ 2個
- ・バネ座金 …… 2個
- ・ギア付き二又串 1個



● 準備

- ①クランプ金具に、クランプ固定ネジとバネ座金を使用して、クランプを取り付ける。



各部名称

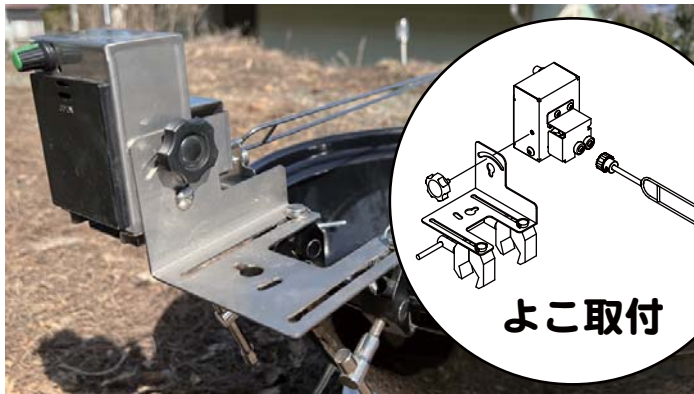


熱源への取付方法

ローリングーの取付方は、モーターボックスとフリークランプ金具の組み合わせ方により、3つのパターンがあります。

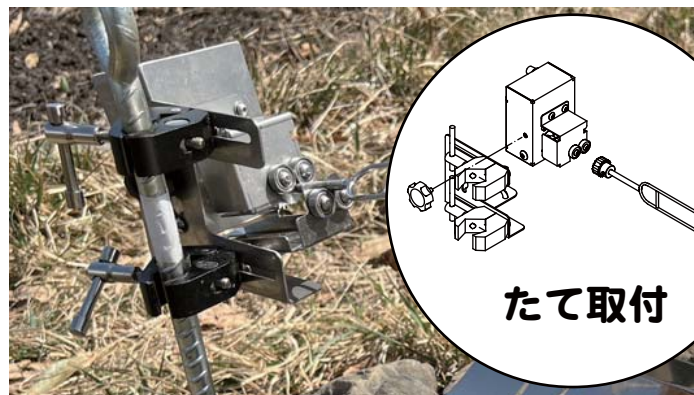
①よこ取付 ②たて取付 ③省スペース取付

下図を見て、それぞれの取付方法の特徴を理解頂き、色々な場所への取付を試して下さい。



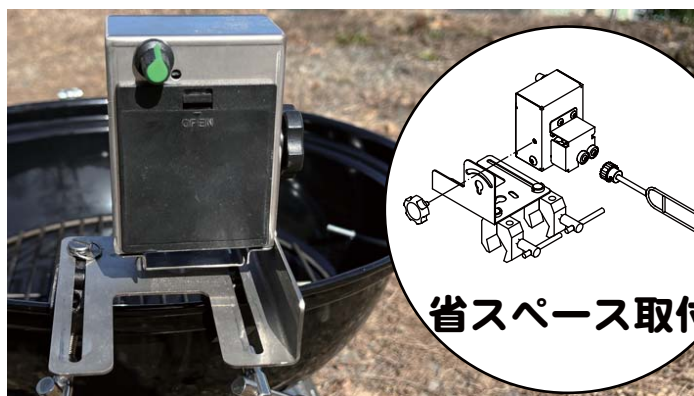
よこ取付

「よこ取付」ですが、バーベキューコンロなどに取り付ける場合にお勧めの取付方になります。この取付方法はクランプ固定ネジやボックス固定ノブへのアクセスが良く、首振り調整が最もやりやすい固定方法です。



たて取付

「たて取付」ですが、フリークランプ金具をクランプがモーターボックスの側面になるように取り付けます。この取付方法は、杭のような縦棒に取り付けられます。またこの位置でも上下に首を振れるので、トライポッドの脚のような少し傾いた棒にも取り付けすることができます。



省スペース取付

「省スペース取付」ですが、「よこ取付」から水平面に180度回転させて取り付けます。併せてクランプの位置も変更して下さい。こうすると設置スペースを大幅に減らすことができます。しかし、クランプ固定ネジへのアクセスがしにくく、また上下首振りのスペースも無くなるので、ほとんど調整はできません。

注) 故障の原因になりますので、熱源の上にモーターボックスを設置しないで下さい。

スライド機構を使用し、熱源からできるだけ遠い位置になるようにモーターボックスを設置して下さい。

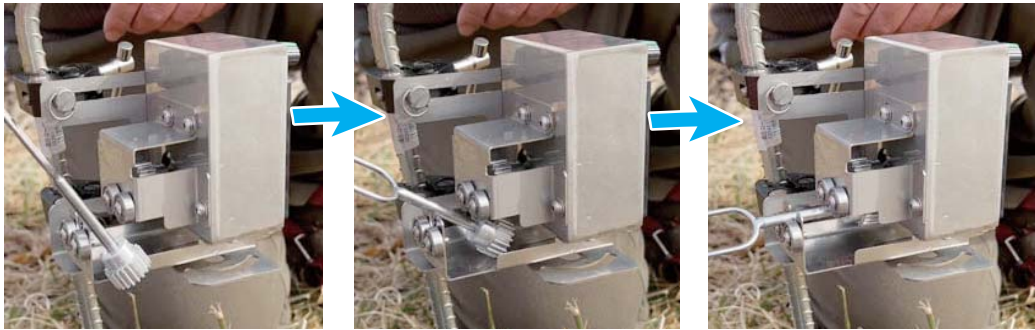
注) 火を熾している最中には「ローリングー!」を設置しないで下さい。設置は十分熾火になってから行うようにしてください。

注) クランプの締め力は強力ですので、バーベキューコンロの構造によっては取付部分が変形することがあります。

注意しながら締め付けて下さい。

ギア付き二又串のセット方法

串の先を持ち上げるようにして、前側コロと後側コロの間に挿入し、そのまま倒して前側コロに載せて、ギアと連結して下さい。
串が前側コロと後側コロに確実に接触し、ギアとギアがかみ合っていることを確認して下さい。
調理中から、調理後はこの串も熱くなっておりますので、火傷しないよう、十分ご注意下さい。



串の首振り方法



本製品では、串の向きを上下左右に変更することが可能です。
(取付の方法により首振りの範囲は変わります)
この首振り機構を使うことにより、火からの距離の調節や、位置の調整も簡単にできます。設置の自由度もアップします。
例えば取付面が斜めになっている焚火台などにも取り付けることができます。
上下の首振りはボックス固定ノブを緩めてから動かして下さい。
左右の首振りはクランプ固定ネジを緩めてから動かして下さい。
調整が終わったら各ネジは、再度必ずしっかり締めるようにして下さい。

電池のセット方法

電池蓋のツメ(赤丸部分)を下に押し込んで、手前へ倒して電池蓋を取り外して下さい。戻すときは逆手順で、カチッと音がするまで電池蓋を押し込んで下さい。

+ (プラス) と - (マイナス) の向きに注意して、単三形アルカリ乾電池、またはニッケル水素充電電池3本を入れてください。

